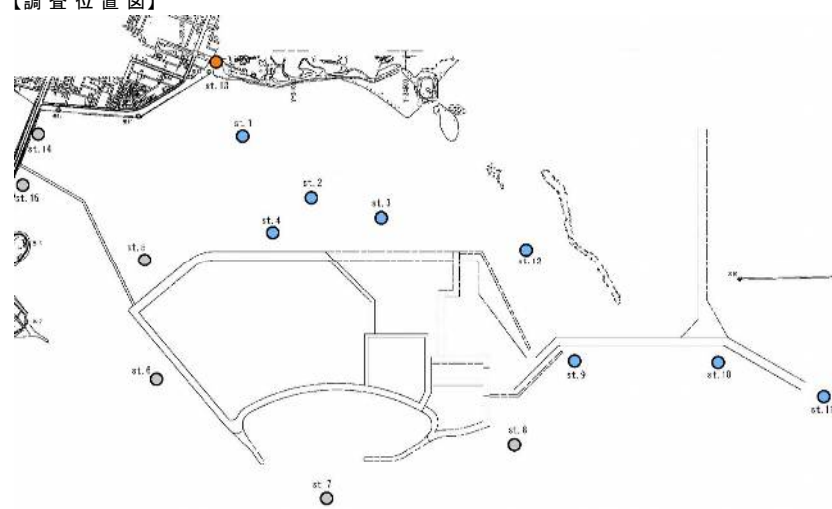


		異常確認の有無	工事との関連性	対策の検討
目視観察結果	<p>クビレミドロ監視地点及び、工事の濁り監視地点の全てで、監視基準を満足していた。 クビレミドロ監視地点での最大値は11月7日のst.2で1.1mg/L、11月11日のst.1で1.1mg/Lであった。 工事の濁り監視地点では全ての調査日において<1.0mg/Lであった。</p>		<p>今月の国施工事は、浚渫工事で、汚濁防止膜移設・撤去・設置、仮航路浚渫、土運船運搬、揚土、排砂管設備工、潜水探査、新港地区で汚濁防止膜設置、泊地浚渫、土運船運搬、揚土、潜水探査等が行われていたが、施工箇所からの濁りの拡散は確認されなかった。</p>	
	水質調査結果	<p>クビレミドロ監視地点基準値 【st.1～3: SS=7mg/L】</p>		
<p>工事の濁り監視地点基準値【st.4～12: SS=11mg/L】</p>		<p>全ての地点で、監視基準(SS=11mg/L)を満足していた。 平均値は0.2mg/L、0.2～0.5mg/Lの範囲で推移していた。</p>		
<p>流入部負荷量の調査地点</p>		<p>SS=11mg/Lを超えた回数: st.13=7回(21計測中) SS=50mg/Lを超えた回数: st.13=0回(21計測中) 平均値は13.1mg/L、2.1～42.6mg/Lの範囲で推移していた。</p>		
<p>流入水路部調査地点(st.13)は監視地点ではないため、基準値は設定されていない。</p>		<p>11/10の42.6mg/Lが最大値であった。 なお、降水量は前々日0.0mm、前日0.5mm、当日0.0mmであった。</p>		
基準超過時の気象概況	<p>全ての地点で、監視基準を満足していた。</p>		<p>【調査位置図】</p> 	
	<p>全ての地点で、監視基準を満足していた。</p>			
基準超過時の工事状況	<p>全ての地点で、監視基準を満足していた。</p>			

第8回(11月期モニタリング／フィードバック 月例会議)

対象期間: 令和5年11月1日～令和5年11月30日 沖縄県調査分

		異常確認の有無	工事との関連性	対策の検討
目視観察結果	<p>調査地点の最高値は11月1日(PM)のst.5で観測された4.7 mg/Lであった。 期間中は、全ての調査地点において工事監視基準値を満足していた。</p>		<p>工事に伴う濁りは確認されなかった。</p>	
	水質調査結果 詳細結果	<p>工事の濁り監視地点基準値 【st.5～8: SS=11mg/L】</p>	<p>期間中は、全地点で工事監視基準値を満足した。 平均値は1.4 mg/L、<1.0～4.7 mg/Lの範囲で推移していた。</p>	<p>特になし</p>
		<p>流入部負荷量の調査地点</p>	<p>SS=11 mg/Lを超えた回数: st.14 = 21計測中12回 st.15 = 21計測中10回 ----- SS=50 mg/Lを超えた回数: st.14 = 21計測中0回 st.15 = 21計測中0回</p>	<p>特になし</p>
		<p>流入水路部調査地点(st.14、st.15)は監視地点ではないため、基準値は設定されていない。</p>	<p>st.14: 11/13 (PM 上げ潮時) 37 mg/Lが最大値であった。 なお、調査前までの降水量は前々日3.5mm、前日15.5mm、当日0.0mmであった。(気象庁・胡屋) st.15: 11/10 (PM 上げ潮時) 20 mg/Lが最大値であった。 なお、調査前までの降水量は前々日0.0mm、前日0.5mm、当日0.0mmであった。(気象庁・胡屋)</p>	-
基準超過時の気象概況	<p>全ての調査地点において工事監視基準値を満足していた。</p>		<p>【調査位置図】</p>	
基準超過時の工事状況	<p>全ての調査地点において工事監視基準値を満足していた。</p>			

